

オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスを利用することができます。

電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは、V401SAからは操作できません。オプションサービスの詳細は「サービスガイドブック」をご覧ください。

ご契約いただいた地域によっては、ご利用になれないサービスや機能が制限されるものもあります。

ご利用にあたって、月額使用料がかかるサービスもあります。お申し込み時にご確認ください。

転送電話サービス

電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときに、かかってきた電話を、指定した電話番号へ転送します(☞次ページ)。

留守番電話サービス

電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないとき(割込通話サービスを設定しているときは除く)などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします(☞14-5ページ)。

割込通話サービス

今までお話ししていた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます(☞14-9ページ)。

三者通話サービス

2人での通話中に、もう1人に電話をかけ、3人同時に通話できます。また、相手を切り替えながらの通話もできます(☞14-11ページ)。

発信者番号通知サービス

お客さまの電話番号を相手に通知したり、かけてきた相手の電話番号を確認できます(☞14-13ページ)。





オプションサービスのご利用にあたっては、あらかじめ次の点をご確認ください。

オプションサービス	ご契約された地域		
	関東・甲信 / 東海 / 関西	北海道 / 北陸 / 九州・沖縄	東北・新潟 / 中国 / 四国
転送電話サービス	-	-	-
留守番電話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
割込通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
三者通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
発信者番号通知サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要

- : お申し込み不要で、そのままご利用になれます。

転送電話サービス

転送先の電話番号を登録(変更)する




- 「転送電話サービス」を呼び出す
呼び出し方：待受画面  「設定」「付加サービス」「転送電話サービス」
-  (実行) を押す
- 「転送先登録」を選択し、 (OK) を押す
- 転送先の電話番号を入力し、 (OK) を押す
▶ 接続中のメッセージが表示されたあと、登録した転送先電話番号が表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。
・ 転送先を携帯電話や自動車電話にする場合は、電話番号全桁を入力してください。一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

補足

転送先として登録できない電話番号
 ・ 「1」から始まる電話番号(例：110、119、118など)
 ・ 「0120」から始まる電話番号(フリーダイヤル)
 ・ 「0990」から始まる電話番号(ダイヤルQ2など)

転送電話サービスを開始する

あらかじめ転送先の電話番号を登録しておいてください。

- 「転送電話サービス」を呼び出す
呼び出し方：待受画面  「設定」「付加サービス」「転送電話サービス」
-  (実行) を押す
- 「サービス設定」を選択し、 (OK) を押す
▶ 転送する前に、呼び出しをするかどうかを選択する画面が表示されます。

4 「あり」または「なし」を選択し、 (OK) を押す

「あり」：着信音を鳴らしてから転送します。

「なし」：着信音を鳴らさずに転送します。


- 「なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 転送までの呼び出し時間を変更することができます(☞14-8ページ)。ただし、東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様は設定できません。

注意

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

転送電話サービスを停止する


1 「秘書停止」を呼び出す

呼び出し方：待受画面  「設定」 「付加サービス」 「秘書停止」

2 (実行) を押す

補足 転送電話サービスと留守番電話サービスを総称して、秘書サービスと呼びます。


転送電話サービス開始後の着信中

着信音が鳴っている間にを押すとそのまま通話できます。

- 転送時の呼び出しを「なし」にしているときは、そのまま転送先に転送されます。(関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合)

転送電話サービスの設定状況の確認

1 「秘書確認」を呼び出す

呼び出し方：待受画面  「設定」 「付加サービス」 「秘書確認」

2 (実行) を押す

▶ 設定状況に応じて、確認画面が表示されます。

留守番電話サービス

別途お申し込みが必要です。

留守番電話サービスを開始する

1 「留守番電話サービス」を呼び出す

呼び出し方：待受画面  「設定」 「付加サービス」 「留守番電話サービス」

2 (実行) を押す

▶ 転送する前に、呼び出しをするかどうかを選択する画面が表示されます。

3 「あり」または「なし」を選択し、 (OK) を押す

「あり」：着信音を鳴らしてから転送します。

「なし」：着信音を鳴らさずに転送します。

- 「なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 転送までの呼び出し時間を変更することができます(☞14-8ページ)。ただし、東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様は設定できません。

注意

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。